

喫煙所の3密対策 3選

喫煙所は場所柄狭く、人が密集した中で深く息を吐き出すため、新型コロナウイルス等のクラスター発生リスクが高い場です。また、屋内喫煙室では、不特定多数の人が触れた扉の取っ手を握った直後にタバコを触り、それを口元に運ぶという最悪の状況となります。

テラモトは、「Withコロナ時代の喫煙所」との新しい付き合い方を、3点ご提案します。



1 消毒の徹底

- 手指消毒剤を設置。入室の際は必ず消毒するよう、掲示して告知。
- 手が触れやすい場所はこまめに消毒。
(扉の取っ手、照明・換気扇スイッチなど)

<手指消毒ボトルの設置と掲示ができる便利なアイテムがこちら>



ミセル ホルダーメディカル
ベルトパーティションに取り付けられる消毒液ホルダー



ミセル メディカルスタンド・ペダル式
スタンド型の消毒液ホルダー

2 入室の制限

- 定員を設ける。目安は、喫煙者が互いに両手を伸ばしても触れない距離。
(一般的に確保すべき距離は1~2m、1人あたり2~4㎡)
- 咳や発熱などがみられる場合は入室を控える掲示を。

喫煙者のゾーニング



喫煙室前に並ぶ列もソーシャルディスタンスを確保。

出入口に定員の掲示

咳や発熱がみられる場合、入室をお控えください。

当喫煙室の定員は、

3名

となります。

入室できる人数をお守りください。

人感センサーを使ったIoTで課題解決!

喫煙所の利用中人数や、喫煙所前の列に並んでいる人数を、離れた場所からスマホ等で確認できるシステムもあります。詳細はお問い合わせください。



3 会話の制限

- 飛沫感染予防の観点からも、近距離や大声での会話を控えるよう、掲示して告知。
- 周囲の状況が見えづらくなる携帯電話での通話を控える内容も付記。



<注意喚起に便利な看板があります>



ミセルホルダー



ミセルペルパーサイン4辺アルミフレーム

ベルトパーティションに取り付け、列を誘導。



ミセルコーンメッセ



ミセルフラパネルシリーズ



ミセルメッセージボード

屋外でもオリジナルデザインでの規制サインが設置可能。

表示メッセージ例

- 喫煙室利用のお願い
入室前は必ず手指消毒をお願いします。
飛沫感染防止のため、大声での会話や携帯電話での通話をお控えください。
- 当喫煙所の定員は〇名です。〇名を超える利用者がいる場合はこちらにお並びください。
- 喫煙所内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

その他にも、マーク・イラスト・ピクトグラムなどを自由に入れることができます。
オリジナルのスタンドサインが、1台から簡単に作成でき、リーズナブル。

